

平成31年度 優秀実践校
香南市立野市小学校

都道府県名:	高知県
住所:	香南市野市町西野618
電話番号:	0887-56-0316
児童数(生徒数):	628名
教職員数:	43名
地域の概要:	高知県東部に位置する市 人口3.2万人 11校

①学校の紹介

蔵書数:12432

学校司書の有無:無

勤務形態:なし

司書教諭の有無:無

教育目標・読書活動に関する目標、標語など:

◎学校教育目標 笑顔と「ありがとう」があふれる学校

○図書館教育目標「自ら学び、幅広く読書をしようとする態度を育てる学校図書館」

・標語 学校図書館に親しみ、読書の楽しさと喜びを味わうことができる。

情報や資料を効果的に活用しながら、課題を解決する力を育てる。

学校図書館利用に必要とされる基礎的な知識、技能、態度を育成する。



国語科の学習に合った並行読書

②読書活動の取組

(1) 定期的な取組

①読書タイム…読書への意欲を高め読書の習慣づくりを週4日行っている。

②推薦図書…国語科教科書の参考図書や課題図書のように良い本といわれるものや子供に多く読まれている蔵書の中から選定し設置する。二学期までに読了するように担当が声かけを行っている。また、読了できると表彰状が貰えて児童が多読できたことの達成感にも繋げている。

③学級学年文庫…読み広げ、関連図書等を児童がすぐ手に届くよう設置している。

④読み聞かせ…地域の方が定期的に来てくれて読書を通して地域の方との交流を図っている。

⑤国語科授業における読書単元(読み広げ)の位置づけ…国語科での物語文や説明文において各学年の単元に関わる図書館資料の整備をしている。その単元に入る前に担当が学年やクラスの本棚に置いておき、自然とその図書を手に持つことで単元の導入に生かしている。また、学習をする中で並行読書することで言語活動の展開にも繋げている。

(2) イベント的な取組

①課題図書…各学年にはこの本を読んで感想文を書いてほしいという課題図書が毎年6冊出版され発売されている。図書室に課題図書コーナーを設けて読むように進めている。

(3) 成果

これらのことを継続的に行ってきたことにより昨年度は学校診断アンケートの「読書の取組」項目での肯定的意見は46.2%から60%まで向上させることができた。